



平成30年度

自治体ファイナンス基礎講座

～よりよい資金調達・運用を目指して～

全国市町村国際文化研修所 共催：地方公共団体金融機構

地方公共団体における資金調達、資金運用のあり方について考えてみませんか？

職務上、担当が分かれていることの多い財政と会計ですが、双方の担当者には資金調達や資金運用、財政全般に関する幅広い知識が必要です。例えば、資金調達における地方債市場や貸し手の金融機関の状況についての知識、資金運用における商品選択や利回り向上のための交渉術など、専門的な知識・考え方が求められます。

この研修では、地方公共団体金融機構の職員が講師・ファシリテーターとなり、資金調達と資金運用の担当者が知っておくべき金融に関する基礎知識・考え方をお伝えします。地方公共団体職員のみならず、関係団体の方など、多くの方にご受講頂ける研修です。

研修の ポイント

- ・金融市場の仕組み、金利、債券など資金調達・資金運用に関する基礎知識を得ることができます。
- ・研修を通して自らの団体に適した資金調達・資金運用の方法を探る手法・考え方を身につけます。

開催要領

日程 平成30年7月9日(月)～7月12日(木) (4日間)

場所 全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象 市区町村の資金調達・運用に携わる職員等

4日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

※議員及び行政と協働実績のあるNPO職員の方も参加可能ですが、本研修は市区町村職員を対象とした研修のため、実務的な内容となっておりますのでご注意ください(各自治体の現状や施策を基に、グループで討議をしていただく時間もあります。)。また、申込人数によっては受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。なお、議員の方は、必ず議会事務局を通じてお申し込みください。

募集人数 40人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿泊 研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費 13,700円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食3回、昼食4回、夕食3回)、資料等にかかる費用です。なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限 平成30年5月21日(月)まで

申込方法 JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

議員の方は、議会事務局を通じてお申し込みください。

「Web申込み」が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。

※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)にも掲載しております。

受講決定 受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題 研修受講にあたって、事前アンケートに取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

● 問い合わせ先 ●

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL. 077-578-5932 FAX. 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

平成30年

7月

9日(月)

- 11:00～ 入寮受付・昼食
- 12:30～ 開講・オリエンテーション
- 13:00～14:10 **研修のねらい・講義** 地方債の金利総論
地方債の金利の見方やものさしとなるさまざまな金利について学びます。
- 14:25～17:00 **演習** グループ別討議①
参加者間での課題の共有化及び解決に向けた意見交換・討議を行います。
- 17:40～ **交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

平成30年

7月

10日(火)

- 9:00～11:00 **講義・演習** 実践 スプレッド分析と活用方法
電卓を利用した演習を実施し、金利スワップレートなどのものさしとなる金利をもとにスプレッドを推計する手法と、その活用方法を学びます。
- 11:15～14:35 **講義** 地方債の借入交渉
金融機関との借入交渉のやりとりを映像で見ながら、借入交渉のポイントを学びます。
(例) 指定金融機関と入札方式、借入期間と固定金利方式、金利見直し方式など
- 14:45～15:35 **講義** より良い資金調達に向けて
銀行等引受債の全国的な傾向を確認し、金利方式の選択等において実際に行われている自治体の事例を交えながら、ケーススタディを行います。
- 15:50～17:20 **事例紹介** 資金調達に係る取り組み

地方公共団体職員

平成30年

7月

11日(水)

- 9:00～12:00 **講義** 資金運用総論
歳計現金・基金等の運用における制度的側面や預金・債券等の金融商品について、効率的な資金運用の取組事例を交えながら学びます。
- 13:00～15:35 **講義** 銀行を理解しよう
現状の金利動向を学ぶとともに、交渉相手である銀行の経営状況について学びます。
- 15:50～17:20 **事例紹介** 資金運用に係る取り組み

地方公共団体職員

19:00～ **意見交換会(自由参加)**

平成30年

7月

12日(木)

- 9:00～12:00 **演習** グループ別討議②
研修内容を踏まえ、自団体の課題解決に向けた取り組みについて意見交換・討議を行います。
- 13:00～14:10 **講義** 研修ふりかえり
- 14:10～14:40 研修アンケート記入、閉講

- 当研修は地方公共団体金融機構の職員が講師・ファシリテーターとなり行います。
- 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。